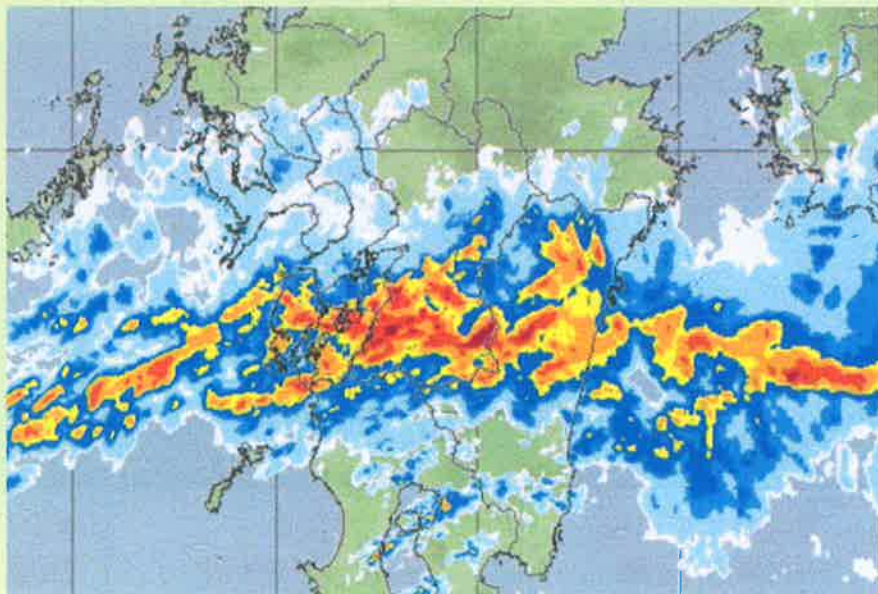


梅雨に入り**集中豪雨**が多発する時季になりました。注意点を再確認しましょう

半日前からの予測情報の提供



災害発生の危険度が高まっている場所の詳細は[キキクル（危険度分布）](#)で確認してください。

「線状降水帯」の発生は特に被害が甚大に

これから雨が多くなる時期に備えて、気象情報に十分注意を払いましょう。特に近年、線状降水帯による大雨によって毎年のように甚大な被害が引き起こされています。

6月から気象庁では、線状降水帯の予測情報の提供を開始しました。

（例：半日後に九州北部で発生）

発表があった場合は、深夜や未明の状況を予測して、避難所や避難経路の確認など、まだ明るいうちに避難の心構えをしましょう。

発表があった場合、避難ができるよう準備をしておきましょう

防災情報の意味を再確認しましょう

大雨の際に、市区町村が出す**避難情報(警戒レベル)**で確実に避難しましょう
気象庁などから出る**河川水位や雨の情報**を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等 (警戒レベル) ※1

警戒 レベル	住民がとるべき 行動	避難の情報 市区町村発信
5	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
4	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	自らの避難行動 を確認	大雨・洪水・高潮 注意報（気象庁）
1	災害への心構え を高める	早期注意情報 （気象庁）

河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報) ※1

	防災気象情報（警戒レベル相当情報）	
	浸水の情報（河川）	土砂災害の情報（雨）
5 相当	氾濫発生情報	大雨特別情報 （土砂災害）
4 相当	氾濫危険情報※2	土砂災害警戒情報
3 相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2 相当	氾濫注意情報	---
1 相当	---	---

※1 **警戒レベル**と**警戒レベル相当情報**が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません

※2 6月13日から、3時間以内に「氾濫するおそれのある水位」に達すると予測された時にも発表されることになりました

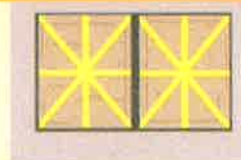
出典：内閣府ホームページ (http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/)

日頃からの備えも大切にしましょう

家の外の備え

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて固定する。

養生テープなどでしっかり固定して風で飛ばされるのを防ぎましょう。



- ・側溝や排水溝は掃除して水はけを良くしておく。

水が上手く流れないとバルコニー全体に水が溜まってプールのような状態になり、室内への浸水や階下への漏水事故が発生する場合があります。



- ・風で飛ばされそうな物は固定したり、家の中に格納する。

強風で物が壊れたり、窓ガラスが割れたりする危険があります。

また、高層階からの物の落下は通行人の人命に関わる事故につながります。



家の中の備え

- ・風呂場に水をためておく。

生活用水として断水時でも手洗いやトイレなどに使えます。



- ・スマホ・パソコンなどを充電しておく。

停電に備えてフル充電しましょう。ノートパソコンはスマホの充電にも使えます。



- ・窓ガラスの飛散を防ぐ。

万が一の飛来物に備えてカーテンやブラインドを下ろしておく。

また、飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼る。



